

貸 借 対 照 表

(2 0 2 6 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	1,623,702,152	流 動 負 債	67,438,989
現 金 預 金	1,286,178,904	工 事 未 払 金	17,513,977
売 掛 金	311,972,335	未 払 法 人 税 等	22,427,573
前 払 費 用	3,935,793	賞 与 引 当 金	4,846,738
未 収 入 金	21,415,120	役 員 賞 与 引 当 金	9,183,000
仮 払 金	200,000	未 払 金	11,578,458
		未 払 費 用	671,355
		預 り 金	1,217,888
固 定 資 産	33,347,224	固 定 負 債	53,922,000
有 形 固 定 資 産	6,887,633	退 職 給 付 引 当 金	32,460,000
建 物	3,238,310	株 式 報 酬 引 当 金	14,492,000
工 具 器 具	207,781	長 期 未 払 金	6,970,000
備 品	3,441,542		
無 形 固 定 資 産	126,600	負 債 合 計	121,360,989
ソ フ ト ウ ェ ア	126,600		
投 資 そ の 他 の 資 産	26,332,991	純 資 産 の 部	
長 期 前 払 費 用	3,009,370	株 主 資 本	1,535,688,387
差 入 保 証 金	129,000	資 本 金	28,000,000
繰 延 税 金 資 産	23,194,621	利 益 剰 余 金	1,507,688,387
		利 益 準 備 金	3,192,000
		そ の 他 利 益 剰 余 金	1,504,496,387
		繰 越 利 益 剰 余 金	1,504,496,387
		純 資 産 合 計	1,535,688,387
資 産 合 計	1,657,049,376	負 債 及 び 純 資 産 合 計	1,657,049,376

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ①有形固定資産・・・・・・・・・・1998年4月1日以降取得の建物（建物附属設備を除く）は定額法、2016年4月以降取得の建物附属設備は定額法、それ以外は定率法
- ②無形固定資産・・・・・・・・・・自社利用のソフトウェアは、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法

(2) 重要な引当金の計上基準

- ①賞与引当金は、従業員に対する賞与金の支給に備えるため、支給額を見積り当期の負担に属する額を計上しております。
- ②役員賞与引当金は、役員に対する賞与金の支給に備えるため、支給見込額を計上しております。
- ③退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当期末における自己都合要支給額の総額を計上しております。
- ④株式報酬引当金は、株式交付規定に基づく取締役（非常勤取締役を除く）及び執行役員（以下総称して「制度対象者」という）に対する将来の株式会社横河ブリッジホールディングスの普通株式の交付に備えるため、制度対象者に割り当てられたポイントに応じた支給見込額を計上しております。

(3) 重要な収益及び費用の計上基準

当社の主要な事業である土木コンサルティングの受託業務については、一定の期間にわたり履行義務が充足されると判断し、履行義務の充足に係る進捗度に基づき収益を認識しております。進捗度の測定は、当事業年度の期末日までに発生した原価が、予想される原価の合計に占める割合に基づいて行っております。

2. 当期純利益金額

83,774 千円